

入学、おめでとう!

2024年4月9日、前夜からの風雨が強くなり、朝9時頃には大雨の中、新入生と保護者の方々が続々と来校され、10時から体育館で第79回入学式が行われました。1組から7組まで277名の新入生が鷺高生になりました。入学式は新入生入場から始まり、開式の辞、国歌斉唱、新入生全員の氏名が呼ばれる入学許可、この4月から赴任された山下康弘校長による式辞、東京都教育委員会の祝辞の後、来賓代表として柏木会長が祝辞を述べました。



撮影スポットとなった正門の楠木付近(4月9日)



垂れ幕・吹き流しとシダレ桜(4月8日)

山下校長は12年前(創立100周年当時)に副校長として鷺高に勤務されており、山下校長からは、『高校生活を通して、やりたい事の為の目標に向けて挑戦すること、幅広い視野、多様性、モラルを持って他人と協調する社会性を持つことに努め、幅広い知識の収集と共に心の栄養補給となる読書を薦めます』

との式辞がありました。

また柏木会長からは、

『皆さんは、今まさに夜明けの状態を意味する黎明のときを迎えています。鷺高の3年間で得られる知識、友人、経験を礎にして、様々なことに挑戦して無限の可能性を秘めた皆さんの夜明けを迎えて下さい。紫明会では、校内の緑化支援として花壇整備をしていますので、見かけた際は声かけをお願いします』

との祝辞がありました。



卒業式のときと同様に、校舎から会場の体育館への通路脇に、チューリップ、サクラソウ、プリムラ等のプランター群と鉢植えのソテツを設置しました。

今年の入学式では、撮影スポット付近を華やかにするために、垂れ幕・吹き流しを制作し、前日に楠木の左側にプランター群と共に設置しました。また楠木の右側に、同窓生(本多土建の佐久間氏)が持ち込んだシダレ桜の鉢を設置しました。



柏木会長



新入生の退場